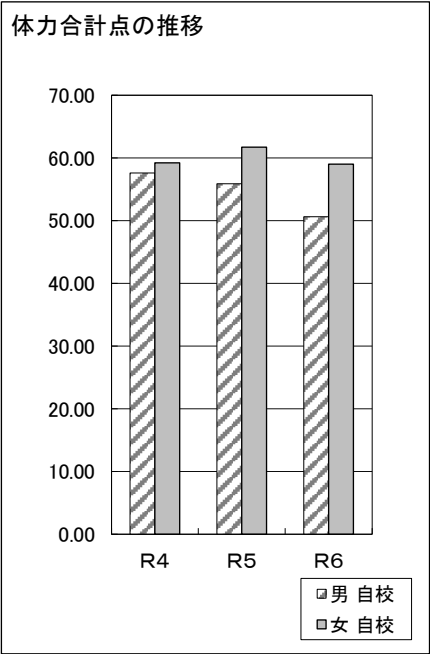
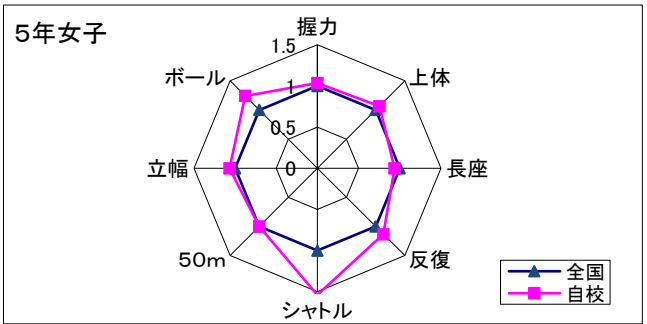
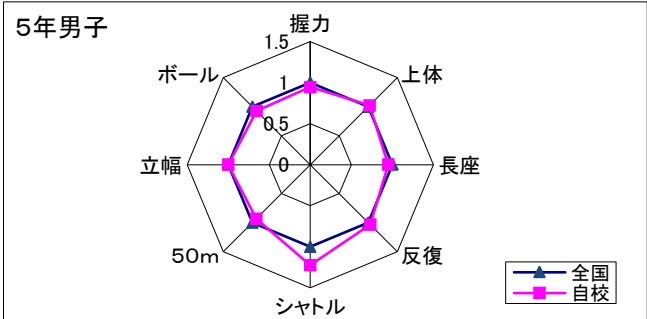


学校名	小33 安登小学校
-----	-----------

1 自校の実技結果と全国平均との比較

			R6平均値								体力合計点		
学年	性別		握力 (kg)	上体 (回)	長座 (cm)	反復 (点)	シャトル (回)	50m (秒)	立幅 (cm)	ボール (m)	R4	R5	R6
5年	男	全国	16.02	19.19	33.79	40.67	46.90	9.50	150.46	20.74	52.29	52.60	52.54
		自校	15.17	19.58	32.08	42.00	57.42	10.15	150.58	19.17	57.60	55.90	50.64
		比較	△	○	△	○	○	△	○	△	○	○	△
	女	全国	15.78	18.16	38.21	38.71	36.60	9.76	143.18	13.15	54.32	54.29	53.93
		自校	16.33	19.33	35.78	43.89	56.33	9.77	153.00	16.33	59.20	61.71	59.00
		比較	○	○	△	○	○	△	○	○	○	○	○

※全国平均以上の種目…○ 全国平均未満の種目…△



2 重点種目の結果についての分析

呉市の重点種目	中学校区の重点種目 ※義務教育学校は、自校の重点種目	自校の重点種目 ※義務教育学校は、前期課程の重点種目
50m走	ソフトボール投げ	長座体前屈
〈成果と課題〉 ・男女とも、昨年よりも平均タイムが落ちて、全国平均に及ばない。 ・体育科で短い距離を全力で走る運動が足りていなかった。今後は、全学年で短距離を全力で走る運動を進めていきたい。	〈成果と課題〉 ・男女とも、昨年度より平均記録よりも落ちている。女子は全国平均よりも高くはあるが、昨年度よりも落ちている。 ・ソフトボールに限らずボールを投げる運動の機会を体育の授業はもちろんのこと、外遊びや普段の生活の中での取組も必要。	〈成果と課題〉 ・男女とも、昨年よりも平均記録は落ちている。 ・体育の授業だけでなく、朝の会など隙間の時間を使って、柔軟運動の機会を増やしていく必要がある。

3 児童質問紙調査の結果及び分析

運動やスポーツをすることが好きな児童の割合			朝食を毎日食べる児童の割合			1週間の総運動時間が60分以上の児童の割合		
男子	全国	93.3	男子	全国	81.3	男子	全国	90.8
	自校	91.7		自校	91.7		自校	100.0
女子	全国	86.2	女子	全国	79.5	女子	全国	84.0
	自校	100.0		自校	100.0		自校	77.7
〈成果と課題〉 ・男女ともに、体育を見学をすることも少なく、体育の授業を楽しみながら活動している。 ・運動やスポーツの楽しさに触れる機会を増やすことが課題となる。			〈成果と課題〉 ・全体的には生活リズムもとれていて、毎日きちんと朝食をとっている。 ・就寝・起床の生活リズムが整いにくいため、きちんと朝食をとれないことがある児童がいる。			〈成果と課題〉 ・外遊びは好きであるが、運動する時間となると、女子は外に出ることはあっても体を動かすことが少ない傾向にある。 ・外に出る時は、体を動かす遊びを奨励し、家庭とも連携し、児童の運動時間の確保に努めていきたい。		